「仰ぐ空に寄り添う両親を思い浮かべて」

母は穏やかで優しくも、内には一本芯の通った女性でした。農業に携わりながら家事をこなし、私たち三人の子を育ててくれた若かりし日。小柄な身体のどこからそんな力が出てくるのかと思うほど、元気に立ち働いていたものです。大変なことがあろうと弱音や泣き言を口にしませんでした。我が身は後まわしで、家族のために頑張ってくれた母に尊敬と感謝の想いを募らせております。孫たちみんなに変わらぬ愛情を注いでいたことや、冬場は近所の方々と裁縫に勤しんでいたこと…改めて甦るのは、ほっと胸に温もりが広がる面影ばかりです。この数年は精一杯病と闘い、「最期まで生きるんだ」と諦めず強い心を持ち続けてくれました。今頃 最愛の伴侶との再会を喜んでいるのではないでしょうか。積もる話に花を咲かせ、また夫婦仲睦まじく微笑んでいてほしいと願います。

母●●●●●●は、平成●●●年●月●●●日、与えられた命を輝かせ、享年●●●歳にて生涯をとじました。人生の途上で出逢い ふれあい 良き思い出を紡いで下さった皆様へ、深く感謝を申し上げます。
本日はお集まり頂き 誠に有難うございました。
略儀ながら書状をもって厚くお礼申し上げます。

平成●●●年●月

秋田県大仙市●●字●●●●●ー●

喪主 ●●●●●

親戚一同

尚 本日は何かと混雑に取り紛れ不行き届きの段あしからず
ご容赦下さいますようお願い申し上げます

ＪＡ仙北葬祭センター 謹製